

【町田第六小学校】避難施設関係者連絡会実施報告書

1 実施日時

2023年7月11日（火） 14時00分から16時00分まで

2 実施場所

町田第六小学校1階会議室

3 出席者

- (1) 施設管理者
校長
副校長
- (2) 防災課 1名
- (3) 指定職員 2名
- (4) 自主防災組織
南大谷町内会 2名
晴見台自治会 1名
向陽台自治会 1名

4 打合せ内容

- (1) 挨拶
学校長、運営委員長
- (2) 紹介
施設管理者、指定職員、自主防災組織
- (3) 避難施設開設運営マニュアルの確認（振り返り含む）
 - ・ マニュアルは昨年度と変更なし。（レイアウト：4㎡あたり1世帯）
 - ・ 防災備蓄倉庫の床面が地上から高い位置にあり、物資の出し入れが困難である。スロープを作ってなんとか対応しているが、どうにかならないか。
 - ・ 指定職員は4人しかいないので、鍵の暗証番号やキーボックスの位置等を最低限把握してもらい、地域のみでも開設できるようにしてほしい。
 - ・ 黄色のバンダナを一時避難場所で配れるように、自主防災組織倉庫に格納したい。
 - ・ 在宅避難を推奨したい。発災時は在宅避難をまず考え、困難であれば避難施設に避難するという考え方で統一したい。
 - ・ 地震と風水害では、市の対応する職員が異なることに配慮してほしい。
(風水害時：町田第六小学校は予備避難施設)
- (4) 避難施設開設訓練
 - ・ 9月9日（土）13時30分から1～2時間程度とする。
(午前中は、学校開放日のため、教職員参加可能)
 - ・ 内容は、マンホールトイレ（男性用小便器含む）、応急給水栓とし、天候と時間を見て、バルーン投光器、倉庫整理、開設キット中身確認を行う。
 - ・ 集合場所：体育館前の第4昇降口とする。（日陰になるため）
 - ・ 来年度以降、夜間訓練や宿泊訓練も検討したい。9月は暑いので、実施時期も検討したい。（学校開放月：5月、9月、2月）
 - ・ まだ先ではあるが、学校統合を見据えた訓練も検討していく必要がある。

(5) 防災課からの連絡事項

- 避難施設におけるマスク着用等の考え方
マスク着用を推奨する。
- 避難施設における新型コロナウイルス感染症の感染対策等
避難施設のレイアウトは、4 m²あたり1世帯を継続する。
- まちだ防災カレッジポータルサイトの開設
各避難施設の情報も掲載しているので、他の自主防災組織の良い取組みなど参考にしてみたい。
- 町田市防災 WEB ポータルの運用開始
6月1日から運用しているので、活用してみたい。
- 町田市非常用電源等資機材購入費補助金
昨年度に引き続き、積極的に活用してみたい。